

広報ぬまた Numata 1

2023.12.21
Vol.676

新年あけましておめでとうございます。



辰年の小学5、6年生と先生が集合

今月の主な内容

- ★年頭のごあいさつ・・・2
- ★沼田弾薬支処長・・・5
- ★まちしぽ・・・6
- ★令和4年度まちの決算・・・10
- ★令和5年度収支状況・・・12
- ★沼田町の職員数など・・・16
- ★石狩沼田駅イベント・・・18
- ★沼田警察庁舎から・・・19
- ★沼田消防から（消報）・・・20
- ★ふれあいインフォ・・・21
- ★生涯学習ゆめつくる・・・22
- ★図書館バックヤード・・・23
- ★まちの話題と人の動き・・・24



JRに乗り続け隊サポーターを募集しています！
JR留萌本線を中心に利用促進活動や関連イベント等の情報を発信しています。

■お問合せ 産業創出課 ☎35-2155



謹賀新年

年頭のご挨拶

夢と希望と誇りを 持てる沼田町へ



沼田町長 横山 茂

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、ご家族と
もども輝かしい希望に満ちた新年を健やか
にお迎えになられたこととお慶び申し上げ
ます。また、日頃から町行政に対して温か
いご理解とご協力をいただいておりますこ
とに、改めて厚くお礼を申し上げます。

昨年、我が国は3年を超えるコロナ禍の
影響に加え、乱高下する為替の動きや口
シアによるウクライナ侵攻の影響で、電気
料などのエネルギーや食品、原材料などの
高騰による物価高で消費マインドの低迷な
ど、経済や暮らしにおいて厳しい局面を強
いられ、先行きが不透明な状況が続いてお
ります。

本町の基幹産業である農業については、
春には日照不足となったものの、それ以降
は概ね高温・多照で経過し生育は順調に進
みましたが、水稲は8月以降の大雨や強風
による倒伏、高温の影響により収量及び品
質ともに平年を下回り、畑作物についても
6月から8月にかけての少雨、高温の影響
をうけ一部作物を除き収量及び販売額とも
に大幅に落ち込む結果となりました。

農業全般が厳しい時代の中、人口減少や

消費減退の影響、更には水田活用交付金の
改正に伴う畑地化など今後の見通しが立た
ない状況下であり農家経済は極めて厳しい
状況に直面しておりますが、主力産業であ
る農業を守り、持続可能な経営を確立する
ためにも、農業者並びに関係機関・団体と
連携し対応に努めてまいります。

また、次代を担う沼田っ子たちが、文化、
スポーツの各分野において全道・全国の舞
台で大いに活躍され、学校教育を通じて地
域と関わり「ふるさと沼田」にたくさんの
元気を届けてくれたことは大変喜ばしく誇
りに思うところであり、更なる活躍を期待
するものであります。

本年におきましても、「夢と希望と誇り
を持てるまちづくり」の実現に向け、地域
に潜在する豊富な資源や人財を活かし沼田
町の明るい未来を創造するため、町民皆様
と共に、丁寧に議論を積み重ね、一つひと
つの施策を着実に遂行し、これまで職員と
共に培った「知識」を「知恵」に変え、「オー
ルぬまた」で前進させてまいります。

また、沼田町は本年、開拓130年を迎
えます。町民の皆さまとともに先人の労苦
を偲び、更なる躍進に向け記念事業を計画
したいと思っておりますので、町民皆様の
参加とご協力をお願いいたします。

結びに、本年が町民の皆さまにとって健
康で、喜びと幸せに満ちた一年となります
ことを心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶
とさせていただきます。

沼田町議会議長 小峯 聡



新年あけましておめでとうございます。ご家族皆様のご健勝で輝かしい令和6年の新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、町民の皆様方には日頃より町議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年はロシアのウクライナ侵攻も終結せず、いまだに継続しているうえに、イスラエルとガザ地区の紛争も始まり世界情勢の安定しない年でありました。ウクライナ侵攻が始まってから世界の物流の変化や円安の影響を受け、生活物資の値上げが続いており、生活するのが大変な1年だったと思います。また、新型コロナウイルスが第5類に移行したとはいえ、インフルエンザとともに感染症に注意しなければならず、気の抜

けない生活が続きました。

また、昨年の作況は水稲で北海道104、北空知102という作況でしたが、猛暑の影響や倒伏などにより品質の低下がみられ、収量品質ともに良い年とはなりません。畑作物についても秋小麦については比較的良かったですが、猛暑の影響で相対的に悪く残念な年となり、また、生活物資と同様に燃油、肥料、資材、機械などが値上がりし経営がとてつもない年となりました。

今年の干支でいう甲辰というのは成功の芽が成長し姿を整えていく、努力した成果が身を結ぶという年のことでもあります。過去の出来事を見ても時代の転換になるような出来事があった年といわれています。昨年はあまりいい年とは言えない年でしたが、昨年までいろいろな面で苦労された皆様にとって良い結果が出ることを心から願います。

議会では開かれた議会を目指し、議会改革を推進しています。町民とのつながりが弱いと評価していますので、その部分の強化のためにこれからも試行錯誤してまいりたいと思います。

町民皆様のご協力、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、今年一年が皆様にとってよりよい年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

沼田消防団長 小西 克典



新年明けましておめでとうございます。

令和6年の輝かしい新春を迎え、町民の皆様には謹んで年頭のご挨拶を申し上げますと共に、平素から消防行政に對しまして、特段のご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルスも第5類へ移行し少しずつ日常生活を取り戻しており、沼田消防においても消防演習や出初式を制限すること無く実施するなど職団員一同、日々訓練に励んでいるところであります。

さて、昨年の沼田町の火災発生状況は、建物火災1件、車両火災1件が発生しましたが、人的被害も無く最小限に抑えられております。救急出動件数は、131件（11月末現在）となり年々増加傾向にあります。日本国内においては、9月に発生

した台風13号の影響により関東・東北地方に甚大な被害をもたらす尊い命や貴重な財産が失われました。

当町でも、8月6日に発生した大雨による雨竜川の氾濫では、警戒レベル5に達し、第2分団が共成地区の住民避難誘導を即座に対応し、人的災害を未然に防ぐことが出来たことは、日頃の訓練成果と幅広い啓蒙活動を展開した成果であり、ご家庭においても災害予防意識の浸透が図られているものと考えております。

本年も防災体制の確立と即時対応に尽力し、地域の中核的存在として町民の「生命・身体・財産」を守るべく、知識の習得と技術向上に励んでまいります。

沼田町が災禍のない希望に満ちた一年となりますよう心からお祈りすると共に、町民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



深川警察署
沼田警察庁舎所長

三輪 昌広



新年明けましておめでとございます。

本年が皆様にとつて幸多き年になることをお祈りいたします。

また、昨年一年間沼田警察庁舎の活動に暖かいご支援、ご協力を頂いたことに対し感謝申し上げますとともに、今年もよろしくお願い致します。

さて、昨年の治安情勢を振り返りますと、沼田警察庁舎管内においては大きな事件・事故の発生はなく、沼田町におきましては、昨年6月21日、交通死亡事故ゼロ日数が4000日を達成し、現在も更新を続けております。

また、北海道三大あんどん祭りの一つでもある「沼田町夜高あんどん

祭り」の祭典警備も無事に完遂することが出来ました。

これらは、関係機関・団体の方々や町民の皆様のご支援ご協力が大きく、特に「安全安心なまちづくり」に際しましては、夜高パトロール隊の隊員の方々の活躍が大きく、その昼夜を問わない献身的なパトロール活動には敬意を表するところで

す。しかしながら、北海道全体に目を向けますと、高齢者を狙った特殊詐欺事件や悲惨な交通死亡事故が発生するなど、警察を取り巻く諸情勢は山積している状況です。

このような現状を踏まえ、沼田警察庁舎といたしましては、「犯罪や事故のない安心して暮らせる沼田町の実現」のため、深川警察署と連携し職員一丸となつて、今年も地域の皆様に寄り添いながら治安維持に邁進する所存でございます。

結びに、沼田町の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。また、新年のご挨拶とさせていただきます。

沼田弾薬支処長兼
沼田分屯地司令

高橋 正樹



新年明けましておめでとございます。

沼田町の皆さまにおかれましては、ご家族とともに輝かしい新年を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。また、常日頃より陸上自衛隊沼田分屯地及び所属隊員に対しまして、深いご理解と温かいご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、終息を迎えつつある新型コロナウイルス感染症の現状を踏まえて、国の経済活動及び国民生活の正常化に徐々にシフトしてきており、全国規模では落ち着きを取り戻しているところであります。

また、私の就任前ではありますが、

昨年の8月には道内有数のビックイベントである「夜高あんどん祭り」も大盛況に開催され、当分屯地も祭りの一員として、地域とともに大いに盛り上げたと同っております。

しかしながら、国外情勢に目を向けると、インド太平洋地域における米中の激しい対立及び中国の力による一方的な現状変更の試み、ロシアによるウクライナ侵攻、中東ガザ地区の対立激化等、喫緊の脅威に国際社会の注目が集まる中、一昨年12月に我が国も安保3文書閣議決定により、日本の防衛力強化という決定をしました。この国外情勢の結末が、我が国の悠久の歴史における何らかの分岐点となるかもしれません。防衛省自衛隊が国民とともにあり、沼田分屯地が沼田町の皆さまとともにあることに変わりはありません。今後も地域とともに、町の発展に貢献できますよう皆さまと協力してまいります。

結びに、本年が沼田町の皆さまにとつて幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げますとともに、今年も変わらぬ当分屯地へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

沼田弾薬支処長兼沼田分屯地司令に

高橋 正樹氏が就任



【経歴】

- ・生年月日…昭和47年1月5日
- ・出身地…北海道
- ・最終学歴…北海学園大学（経済学部 経営科）
- ・部隊歴

平成8年 陸上自衛隊入隊

平成23年 土浦駐屯地

（武器学校校研究部研究員）

平成24年 市ヶ谷駐屯地

（陸上幕僚監部運用支援・

情報部運用支援課付）

平成26年 朝霞駐屯地

（陸上自衛隊総合研究部研究員）

平成27年 飯塚駐屯地

（第102高射直接支援大隊長）

平成29年 宇治駐屯地

（関西補給処装備計画部計画班長）

令和元年 朝霞駐屯地

（東部方面後方支援隊本部第3科長）

令和2年 土浦駐屯地

（武器学校第2教育部火器科長）

【趣味】

ソロキャンプ、釣り、合気道

【家族構成】

妻、娘2人（18歳、15歳）

【沼田町の印象】

「なんて雪の量だ」沼田町に到着したその日の夜は、北海道付近が冬の気圧配置で、非常に強い寒気が上空に居座っており、苫小牧港フェリー乗り場から、途中吹雪で何度もホワイトアウトしながらの15年振りの雪道運転の末、ようやく辿り着いてみたら62センチの大雪でした。しかしながら、翌日以降には雪も収まり晴れ渡る青空と、雪原に穏やかな太陽の光が乱反射する眩しさで、道外の人が想像している通りの北海道の雪景色が一面に広がっていて、道央圏出身の私にも郷土北海道の新たな魅力に気づかされた気持ちです。

12月に赴任したため、道内有数のビッグイベントである「夜高あんどん祭り」は参加しておりませんが、来年は是非、その熱気を体験したいと思います。

【これからの抱負】

私は、歴代分屯地司令が受け継いだ「地域との融和団結」のためにも「地域とともに」を要望事項としました。沼田町の皆様と協力して町の更なる発展に貢献できまますよう専心職務に精励し、地域とともに歩んでいきたいと思えます。

11 / 1日でたくさん体験できました

12 町民交流フェスタ

町民交流フェスタが11月12日（日）にゆめつくるで開催されました。

レザークラフトづくりやのし袋の書き方など、様々な体験を行うことができ、参加者は各体験コーナーを次々と回っていました。

図書館ミニミニフェスタも同時に開催され、毎年大人気のこども人形劇では「はらぺこあおむし」などが披露されると観覧したこども達から大きな笑い声があがり、大変賑わいました。



11 / 冬の交通安全に備えて

13 夜高パトロール隊出動式

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）が冬の交通安全運動週間（11月13日～22日）初日の11月13日（月）出動式をゆめつくる駐車場で行いました。

出動式には、夜高パトロール隊員や市内第5地区のぬまたっ子サポーターが集まり、石田総隊長は「いよいよ本格的な冬が始まります、歳末・年始など事故のないよう協力して見守っていきましょう」と挨拶がありました。

その後、深川警察署沼田警察庁舎の職員から冬の交通安全に関する注意点などが話され、隊員らはそれぞれの場所へ移動し、子ども達の安心安全な通学のため、交差点など見回りました。



11 / おにぎりやドン菓子づくりを体験

16 いただきファーム

J A 北いぶき青年部沼田支部（中村敏光部長）が主催する「いただきファーム」が11月16日（木）沼田小学校で行われました。

いただきファームは、小学校の児童に食べ物の大切さや食に興味をもってもらうことを目的に行っています。

全児童が班ごとに分かれ、ドン菓子づくりではドン菓子ができる際になる大きな音に驚いていましたが、自分好みの味付けをしたり、おにぎり作り体験では、綺麗な形に握ることができず苦戦していましたが、好きな具材を混ぜ、思い思いにおにぎりを握るなど楽しんでいました。

参加した児童は「好きな味でドン菓子やおにぎりが作れて良かった。全学年で班ごとに協力することができて楽しかった」と話していました。



11/16 「介護」の魅力を学ぶ 16 介護の学び教室

介護について学ぶ機会をつくり、理解を深める「介護の学び教室」が、11月16日（木）町の福祉施設などに助言をいただいている介護アドバイザーの青山幸広氏を講師にお招きし、沼田中学校3年生を対象に授業を行っていただきました。

青山氏から介護について講義があったあと実際に生徒たちと介護の必要な方に力をあまり使わずに椅子や車いすに座ってもらう技術などを学び、介護の重要性を学びました。



11/17 子どもたちの様子を参観 17 地域参観日

地域の方が児童たちの学校での様子を参観することができる地域参観日が11月17日（金）沼田小学校の3、4時間目の授業で行われました。

電子黒板や1人1台に配布されているタブレット端末を活用した授業や、小学2年生はALT（外国語指導助手）による授業で楽しく英語を学んでいたほか、小学5年生を対象に人権擁護委員による人権教室も行われ、「いじめと戦おう！」という題材で映像を見ながらいじめについて考えました。

また体育館では、町内スポーツクラブ「一般社団法人 N-link.」がコーディネーショントレーニングや跳び箱などを行い、児童たちは跳び箱の高い段を飛ぶことができると先生と喜び合っていました。



11/17 長年の商工業の振興に感謝 17 令和5年度沼田町優良従業員表彰

沼田町商工会（吉住淳男会長）主催の優良従業員表彰式が11月17日（金）観光情報プラザで執り行われ、2事業所から8名が表彰されました。

吉住会長は「表彰される皆様の長年の勤務に敬意を表します。今後も沼田町の振興・発展にご尽力していただきたい。」と述べられ、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。

また岩寺木材産業(株)に30年以上勤務されている栗栖義則さんは沼田町長表彰を受賞し、「吉住会長からの激励や横山町長、小峯議長から祝辞を励みに、受賞者一同今後も努力し企業、町の発展に協力できるよう頑張っていきます」と謝辞を述べられました。



11/ 「ゼロカーボン」を知るきっかけに 21 ゼロカーボンポスターコンクール表彰式

町が主催した「ゼロカーボンポスターコンクール」の表彰が11月21日（火）行われました。

沼田町は「ゼロカーボン宣言」を表明しており、環境教育の一環として中学生にゼロカーボンに対する認識や活動について考えるきっかけを作ることを目的に開催されました。

審査会で選ばれたポスターの部9点が表彰され、横山町長は「ゼロカーボンについて難しく考えるのではなく、自分たちができることから地球環境に優しい活動を取り組んでいきましょう」と話され、賞状を手渡されました。



12/ 目指せ、優勝！ 2 沼田町教育長杯小学生バレーボール大会

令和5年度沼田町教育長杯争奪小学生バレーボール大会が12月2日（土）、3日（日）の2日間、町民体育館で開催され、本町からは沼田リトルポプラが出場しました。

1日目は5年生大会、2日目は6年生大会と2日間に分かれて開催され、5年生大会では準優勝、6年生大会では見事優勝に輝きました。両日ともに白熱した試合が繰り広げられ、子ども達や保護者から大きな声援が送られていました。



12/ 初開催が沼田町で！ 3 北海道・東北ブロックベンチプレス選手権大会

第1回北海道・東北ブロックベンチプレス選手権大会がアクセスのしやすさから12月3日（日）に町民会館にて初開催されました。

日本記録が正式に認められる大会で、沼田町からは6名の選手が参加し、年代別部門で松尾泰希さんが53kg級、馬狩柊斗さんが59kg級、浜谷隆司さんが66kg級、馬狩良光さんが83kg級でそれぞれ見事優勝しました。



12 / 安心・安全な除雪体制へ

5 除雪マナー講習会

町内で除排雪作業を行っている事業者を対象に12月5日(火)除雪マナー講習会を開催しました。

講習会では、各事業所から12名が参加され、役場担当職員から除雪作業を安全に行うためのルールの確認や、町内に数か所ある排雪用雪捨て場の位置などを説明し、参加した事業者は、本格化する降雪に備え、事故のない安全な除雪実施のため、資料を見ながら除雪マナーを再確認していました。



感謝 廣野勝利氏から寄附をいただきました

今年、創業70周年を迎えたヒロノ株式会社(深川市)の廣野勝利代表取締役から、11月20日(月)沼田町へご寄附をいただきました。

廣野氏は、「沼田町は創業地であり心のふるさとです。どうか町の役に立ててほしい。」と横山町長に手渡され、横山町長は「町のために大切に使用させていただきます。」と感謝の意を述べました。



コーミ北のほたるファクトリー(株)から 沼田の加工用トマトを使った新製品が発売されました。

沼田産の加工用トマトを使用したトマトジュースやトマトケチャップなどの製品は、ご好評をいただき特産品としてご利用いただいておりますが、新たにパスタソース(220g瓶)・トマトピューレ(220g瓶)が新製品としてラインナップされました。

パスタソースはトマト&ガーリック・アラビアータ・アンチョビ&オリーブオイルの3種類の味をパスタに合わせるだけで美味しくお召し上がりになれます。

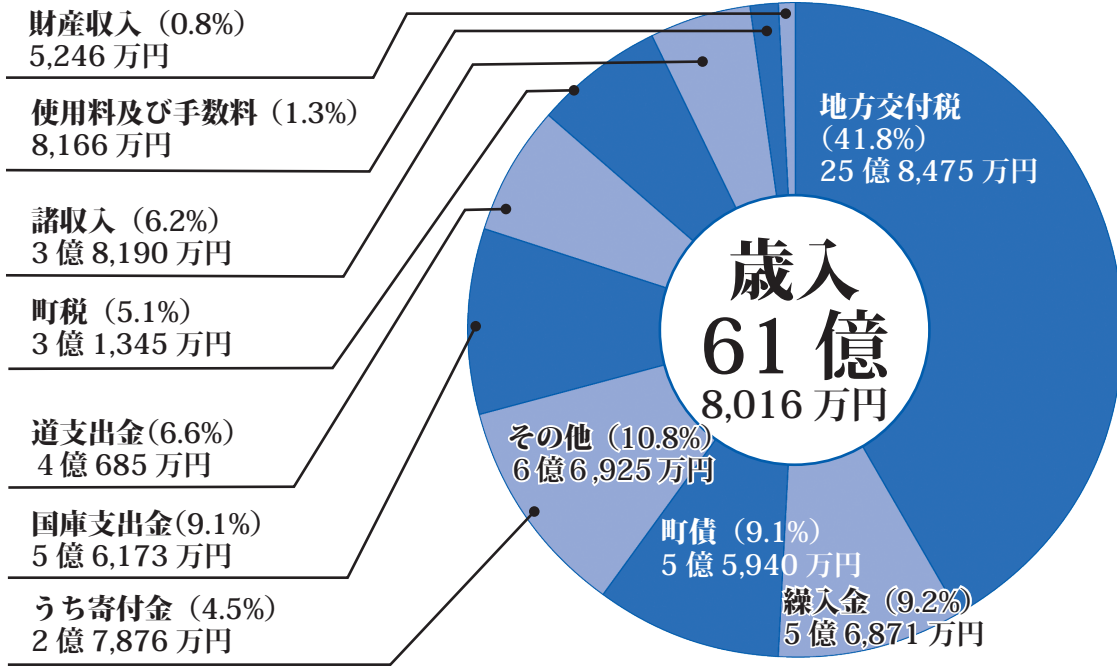
また、トマトピューレはトマトソースやスープの材料にお使いいただいたり、調味料としてもご利用いただけます。

町内小売店にて販売しておりますので是非お召し上がりください。



町の決算

まちの家計簿といえる令和4年度決算を公表します。
 町民みなさんから納めていただいた税金や国、道からの補助金等がどのように使われているかをお知らせするものです。
 年々、厳しくなる財政状況の中、節減に努め効率的な財政運営を行ない財源確保に最大の努力を図っていききたいと思
 いますので、町の行政について、皆さんの一層のご理解とご協力をお願いいたします。



税区分	決算額	構成比	町民一人当たり
町民税	1億4,725万円	47.0%	51,594円
固定資産税	1億2,618万円	40.3%	44,211円
軽自動車税	1,119万円	3.6%	3,921円
たばこ税	1,988万円	6.3%	6,966円
入湯税	895万円	2.8%	3,136円
合計	3億1,345万円	100%	109,828円

区分	令和4年度末現在高
公営住宅	1億8,416万円
公共事業等	8,004万円
過疎対策事業	22億3,932万円
緊急防災・減災事業債	3億5,371万円
臨時財政対策債	1億8,410万円
その他	1億2,427万円
合計	31億6,560万円

区分	数量	金額
土地	5,407,538㎡	
建物	105,076㎡	
山林	3,554,824㎡	
車輜		79台
絵画		2点
有価証券		508万円
出資金等		822万円
基金(一般会計分)		34億2,900万円
財政調整基金		4億9,074万円
減債基金		6億6,054万円
特定目的基金		22億7,397万円
定額運用基金		375万円
備荒資金組合納付金		5億3,589万円

一般会計

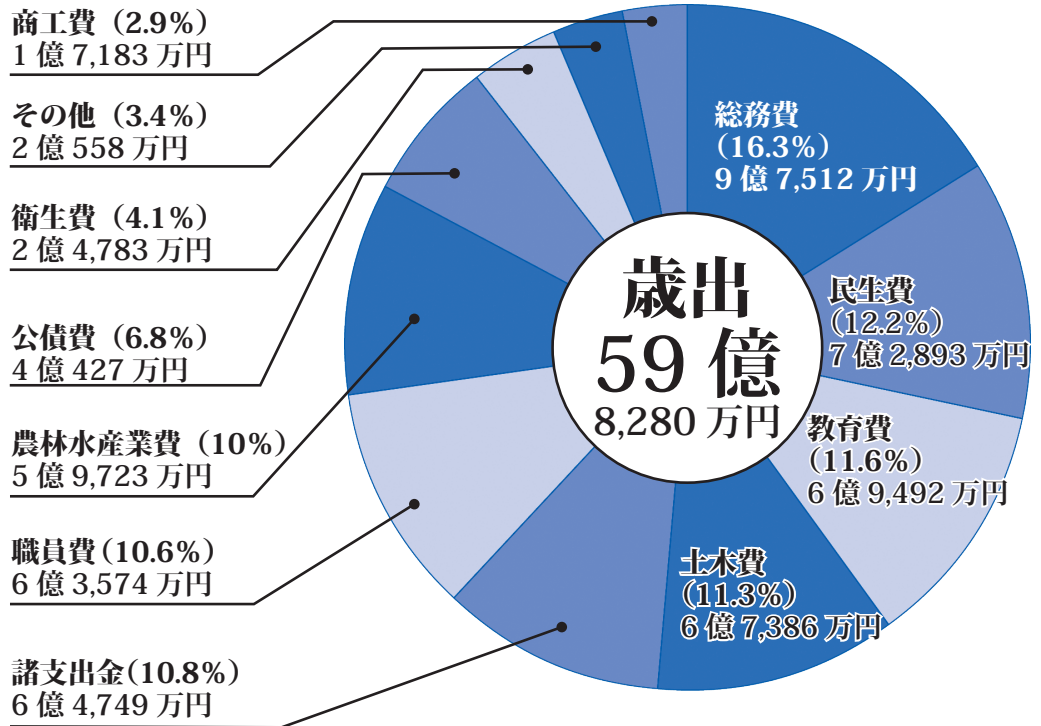
一般会計の決算額は、歳入が61億8,016万円、歳出59億8,280万円で差し引き1億9,736万円の黒字決算となりました。

町民の皆さんが納めた町税は3億1,345万円で、1人当たり10万9,828円負担したことに
 なります。
 これに対し、1人当りに使われた費用は209万6,286円で黒字決算とはいえ依然、自主財源に乏しくその大半を地方交付税や町債(町の借金)に頼る財源内容となっています。

◇備荒資金組合納付金とは：
 災害による減収補てん・災害応急復旧事業費やその他災害に伴う費用にあてるために、道内の市町村が一部事務組合を設立し積立を行っているもので、使い道が災害関連等に限定される普通納付金と、使い道に制約の無い超過納付金に分けられています。

用語の解説

- 総務費…町の内部管理・税務・戸籍・選挙・統計などに要する経費です。
- 民生費…福祉事業、認定こども園運営費などの経費です。
- 衛生費…健康づくり、ごみ、し尿処理などに要する経費です。
- 農林水産業費…農林業の振興などに要する経費です。
- 商工費…商工業・観光の振興などに要する経費です。
- 土木費…道路整備・維持、町営住宅管理などに要する経費です。
- 教育費…小中学校、社会教育、保健体育などに要する経費です。
- 公債費…町の借入金の返済に要する経費です。
- 諸支出金…基金の積立金などに要する経費です。
- 職員費…職員に対して支給される給料と各種手当などに要する経費です。
- その他…議会費、消防費などの経費です。



地方公営企業とは、地方公共団体が地域住民の福祉の増進を目的として経営する企業です。

※特別会計と公営企業会計は、税・使用料・負担金・国道支出金のほか、一般会計からの繰入金等で運営がなされる。効率的運用に努めています。

公営企業会計

特定の事業に使われる経費を一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。

特別会計

特別会計		
会計名	歳入	歳出
養護老人ホーム	3億5,610万円	3億3,802万円
特別養護老人ホーム	3億8,696万円	3億8,696万円
高齢者グループホーム	4,457万円	4,457万円
介護保険	3億4,004万円	3億1,949万円
国民健康保険	4億3,496万円	4億3,297万円
後期高齢者医療	6,682万円	6,676万円
公共下水道	1億5,415万円	1億5,315万円
合計	17億8,360万円	17億4,192万円

公営企業会計			
会計名	区分		決算額
水道事業会計	収益的	収入	1億5,950万円
		支出	1億6,037万円
	資本的	収入	8,690万円
		支出	9,731万円

歳

入

執行率
43.2%

歳

出

執行率
33.9%

令和5年度上半期 収支状況

※上段が予算額、下段が収入・支出済額で（ ）は執行率です。

予算額：55億6,905万円 収入済額：24億308万円		予算額：55億6,905万円 支出済額：18億8,910万円	
3億1,811万円 1億5,797万円 (49.7%)	町税	9億1,428万円 2億3,768万円 (26.0%)	総務費
23億5,135万円 16億4,507万円 (70.0%)	地方交付税	8億2,108万円 2億5,709万円 (31.3%)	民生費
8,357万円 3,743万円 (44.8%)	使用料及び手数料	3億7,058万円 1億77万円 (27.2%)	衛生費
2億8,770万円 6,628万円 (23%)	国庫支出金	5億996万円 2億1,848万円 (42.8%)	農林水産業費
3億4,247万円 1億176万円 (29.7%)	道支出金	1億7,630万円 1億4,224万円 (80.7%)	商工費
4,956万円 2,211万円 (44.6%)	財産収入	7億4,451万円 2億5,803万円 (34.7%)	土木費
9億4,062万円 0万円 (0.0%)	繰入金	3億6,449万円 1億2,826万円 (35.2%)	教育費
1億9,457万円 1,367万円 (7.0%)	諸収入	3億2,419万円 1億3,376万円 (41.3%)	公債費
3億810万円 (0.0%) 0万円 (0.0%)	町債	4億6,124万円 161万円 (0.3%)	諸支出金
3億720万円 1億518万円 (34.2%)	寄附金	6億5,445万円 3億59万円 (45.9%)	職員費
3億8,580万円 2億5,361万円 (65.7%)	その他	2億2,797万円 1億1,059万円 (48.5%)	その他

令和5年度の上半期（4月～9月）の収支状況をお知らせします。限られた財源のなかで健全財政を堅持しつつ町民生活の向上を重点に、行財政の効率的な運営に努めています。この公表を通じ、町の財政がどのような状況にあるかをご覧いただき、住みよいまちづくりのこれからも一層のご理解とご協力をお願いいたします。

町税の収入状況

税区分	予算額	調定額	収入済額	収歩 入合
町民税	1億4,986万円	1億6,563万円	5,653万円	37.7%
固定資産税	1億3,100万円	1億3,808万円	7,914万円	60.4%
軽自動車税	1,137万円	1,108万円	1,098万円	96.6%
たばこ税	1,792万円	1,018万円	815万円	45.5%
特別土地保有税	1万円	10万円	0万円	0.0%
入湯税	795万円	423万円	317万円	39.9%
合計	3億1,811万円	3億2,930万円	1億5,797万円	49.7%

特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
養護老人ホーム	3億6,334万円	1億5,912万円	1億4,152万円
特別養護老人ホーム	4億2,446万円	1億974万円	1億7,161万円
高齢者グループホーム	5,471万円	1,375万円	2,216万円
介護保険	4億1,274万円	1億5,017万円	1億2,518万円
国民健康保険	5億525万円	1億7,557万円	1億8,270万円
後期高齢者医療	7,282万円	2,007万円	2,159万円
公共下水道	2億6,284万円	8,810万円	4,919万円
合計	20億9,616万円	7億1,652万円	7億1,395万円

公営企業会計

会計名	区分	予算額	執行額	
水道事業会計	収益的	収入	1億5,093万円	7,210万円
		支出	1億5,093万円	8,125万円
	資本的	収入	7,100万円	-
		支出	8,216万円	779万円

町債の借入予定

事業名	借入予定額
過疎対策事業債	1億5,260万円
北空知葬斎場整備事業	4,760万円
除雪ドーザ購入事業	1,150万円
町道更新幹線舗装補修事業	6,300万円
町道幌新1号線伊東橋補修事業	1,980万円
町道更新3号線更新2号橋補修設計事業	590万円
町道沼田幹線源次橋補修設計事業	480万円
公営住宅建設事業債	6,590万円
緑町団地D棟改修事業	6,590万円
臨時財政対策債	1,500万円
合計	2億3,350万円

沼田町の財政状況を

家計に例えたら・・・

沼田町の財政を家計に例えた場合、年収約290万円（税込・税外収入）と親からの仕送り約235万円（地方交付税）を合算した約525万円が年額収入となり、このうち約32万円は借金の返済（公債費）に充てなければならず、実際に可処分所得として使えるのは約493万円となります。一方、この家計は、家計費（一般歳出）として年間約524万円を必要としており、収入でまかないきれない約30万円は、借金（公債金収入）として調達しなければなりません。その結果、令和5年度末には、ローン残高（公債残高）は323万円、貯金残高は約294万円となっています。

令和5年度財政状況【一般会計】

○ 税込+税外収入	29億 960万円
○ 地方交付税	23億 5,135万円
公債費（A）	3億 2,419万円
○ 税込等+地方交付税-（A）	49億 3,676万円
○ 一般歳出	52億 4,486万円
町債収入	3億 810万円
例：緑町団地D棟改修事業	
※ 毎年必要なお金ではなく、臨時的に必要な多額の事業費の財源とするのが町債です。	
○ 町債残高予定（R5年度末）	32億 3,050万円
○ 基金残高予定（R5年度末）	29億 4,533万円

家計に例えた場合

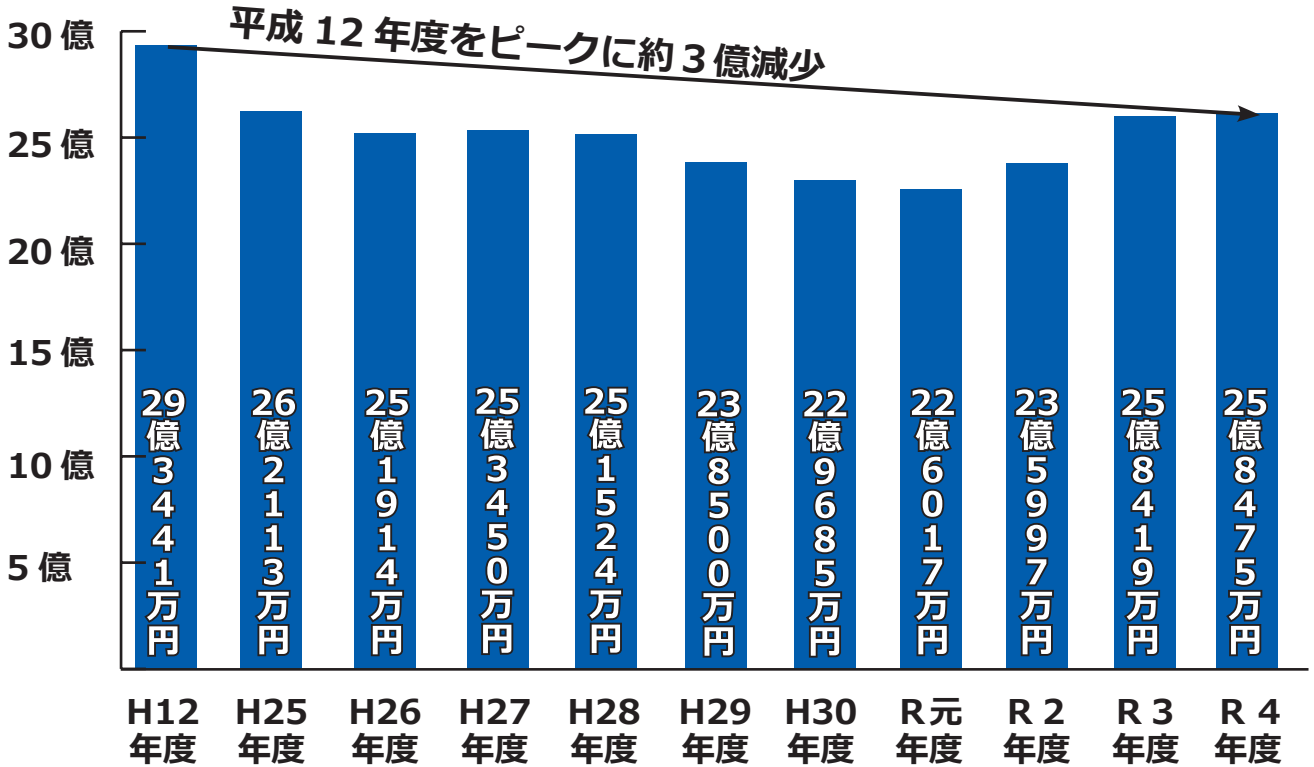
○ 1世帯年収	290万 9,600円
○ 親からの仕送り	235万 1,350円
ローン元利払（B）	32万 4,190円
○ 可処分所得【年収+仕送り-（B）】	493万 6,760円
○ 家計費	524万 4,860円
不足分=借金	30万 8,100円
例：住宅の改修	
※ 住宅改修等の必要な経費の不足分（可処分所得の不足分）を補うのが借金です。	
○ ローン残高予定	323万 500円
○ 貯金残高予定	294万 5,330円

気になる数値を、グラフで見よう！

沼田町の財政推移（一般会計）

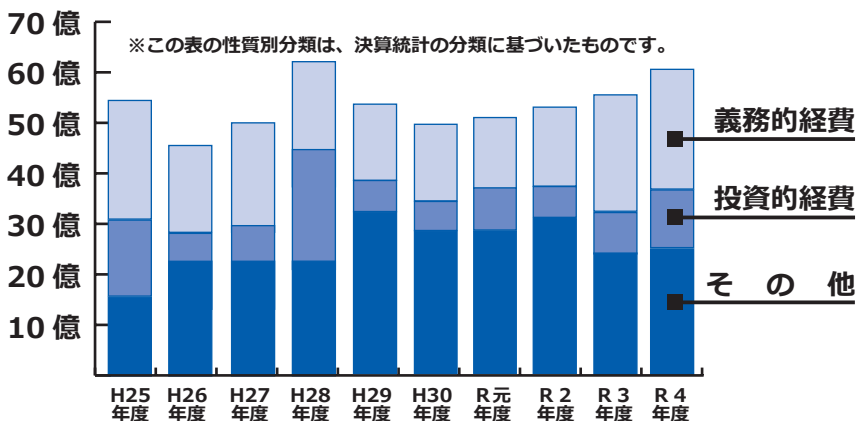
地方交付税 の推移

令和4年度の地方交付税額（普通交付税、特別交付税）は、25億8,475万円です。昨年（25億8,419万円）より56万円増加しました。また、平成12年度が地方交付税額のピークの年（29億3,441万円）であり、比較すると約88.1%の水準となっております。



性質別経費 (歳出)の推移

義務的経費	法律で支払が義務付けられているもの、収入が減っても簡単に減らせないもの
	扶助費：生活困窮者、児童、老人、障がい者等支援の経費
	人件費：職員給与や議員、委員の報酬など
投資的経費	公債費：借入金の返済に要する経費
	道路の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費に充てられるもの
	公共施設の新増設等や、用地取得などの資産形成に資する事業に要する経費
その他	災害の復旧に要した経費
その他	公共物の維持や補修などのその他経費



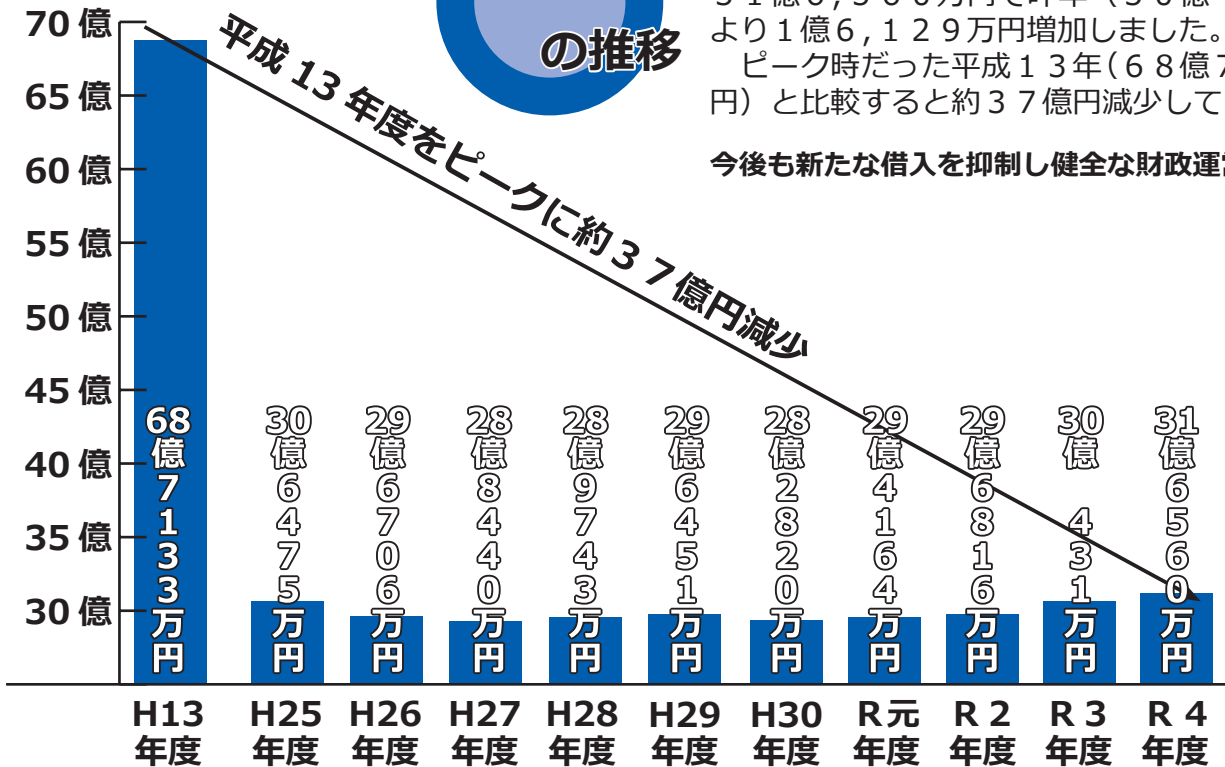
■ 義務的経費	18億 372万円
■ 投資的経費	11億 1,675万円
■ その他	32億 6,680万円
計	61億 8,727万円

まちの家計簿

町債(まちの借金)の推移

令和4年度末の町債(借金)残高は、31億6,560万円で昨年(30億4,310万円)より1億6,129万円増加しました。
ピーク時だった平成13年(68億7,133万円)と比較すると約37億円減少しています。

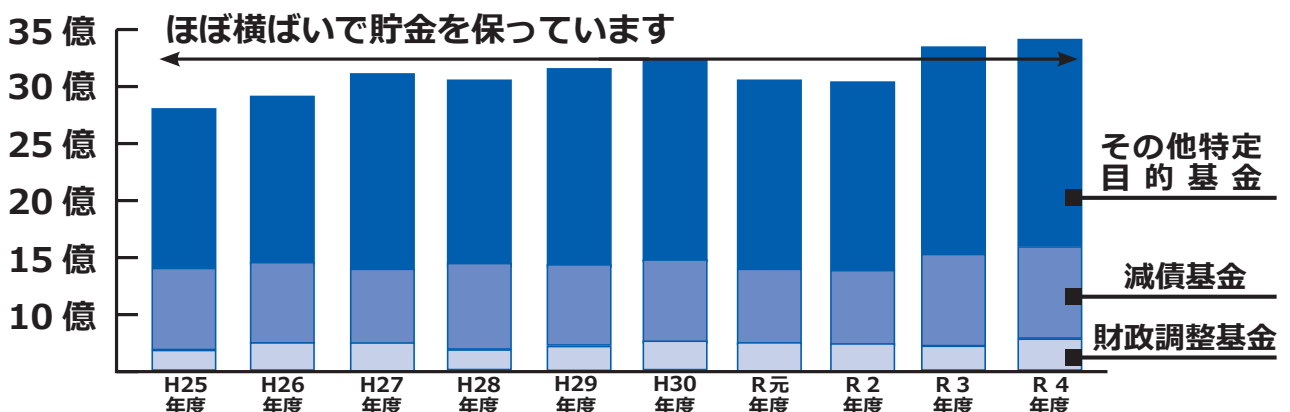
今後も新たな借入を抑制し健全な財政運営に努めます



基金(まちの貯金)の推移

財政調整基金とは、災害復旧、その他緊急を要し、又は必要やむを得ない財政需要に応ずる財源を積立てるための基金です。
減債基金とは、町債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる町財政の運営に資するための基金です。
令和4年度は、財政調整基金の積立により、年度末基金現在高が増加しています。

年 度	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	年度末基金残高
平成25年度	3億7,597万円	7億1,663万円	16億5,616万円	27億4,876万円
平成26年度	4億8,600万円	6億4,650万円	17億2,390万円	28億5,640万円
平成27年度	4億1,648万円	6億4,717万円	21億6,542万円	32億2,907万円
平成28年度	3億6,660万円	6億2,753万円	20億6,076万円	30億5,489万円
平成29年度	3億4,676万円	6億6,274万円	22億2,096万円	32億3,046万円
平成30年度	3億9,693万円	6億6,804万円	21億9,606万円	32億6,103万円
令和元年度	3億9,841万円	6億4,323万円	20億4,083万円	30億8,247万円
令和2年度	3億4,058万円	6億4,840万円	20億5,697万円	30億4,595万円
令和3年度	3億4,067万円	7億208万円	23億906万円	33億5,181万円
令和4年度	4億9,074万円	6億6,054万円	22億7,772万円	34億2,900万円



総括

●人件費の状況【令和4年度（普通会計決算）】

歳出額	実質収支	人件費	人件費率	前年度
61億8,723万円	1億6,895万円	8億8,661万円	14.3%	15.0%

●職員給与費の状況【令和4年度（普通会計決算）】

職員数	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計
85人	2億8,927万円	5,382万円	1億1,902万円	4億6,211万円

●ラスパイレス指数（一般行政職）

平成29年度	令和3年度	令和4年度
96.1	96.8	96.9

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

職員数の状況

●年齢別職員構成の状況（令和5年4月1日現在）

区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	0人	10人	7人	16人	12人	11人	17人	10人	18人	12人	11人	0人	124人

●部門別職員数の状況（令和5年4月1日現在）

区分	職員数		
	令和5年	令和4年	対前年比
議会	2	2	0
総務・企画	24	25	▲1
税務	3	3	0
民生	21	21	0
衛生	8	8	0
農林水産	10	10	0
商工	1	1	0
土木	5	5	0
教育	11	10	1
水道	1	1	0
下水道	1	1	0
その他	37	37	0
合計	124	124	0
	(138)	(138)	-

※（ ）は、条例で定めている職員の数です。その他は特別養護老人ホーム、介護保険事業、国保関係の人数です。

職員の平均給与月額・初任給等の状況

●職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（令和5年4月1日現在）

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
40.7歳	28万3,413円	33万4,465円

●職員の初任給の状況（令和5年4月1日現在）

区分	初任給	
一般行政職	大学卒	18万5,200円
	高校卒	15万4,600円

●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（令和5年4月1日現在）

区分	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	
一般行政職	大学卒	25万9,500円	27万6,033円	36万2,800円
	高校卒	24万600円	対象者なし	32万5,850円

職員手当の状況

●期末手当・勤勉手当（令和4年度）

平均支給額	令和元年度支給割合		加算措置の状況
129万円	期末手当	勤勉手当	役職加算5%～15%
	2.4月分	2.0月分	

●退職手当（令和5年4月1日現在）

勤続20年		勤続25年		勤続35年		最高限度額
自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年	47.71月分
19.67月分	24.59月分	28.04月分	33.27月分	39.76月分	47.71月分	

●特殊勤務手当（令和4年度）

支給実績	平均支給年額	手当支給職員の割合	手当の種類
447万円	12万2,348円	31.4%	2種類

●時間外勤務手当

区分	支給実績	平均支給年額
令和3年度決算	2,297万円	24万4,000円
令和4年度決算	2,393万円	27万2,000円

特別職の報酬等の状況

（令和5年4月1日現在）

区分	給料月額・月額報酬	期末手当
給料	町長	4.40月分
	副町長	
	教育長	
報酬	議長	4.40月分
	副議長	
	常任委員長	
	議会運営委員長	
	議員	

※給料の（ ）は減額措置を行う前の金額です。

石狩沼田駅イベント「沼ルシェ」 & 石狩沼田駅113周年記念イベント



町観光協会が主催する石狩沼田駅イベント「沼ルシェ」が11月23日（木・祝）石狩沼田駅で開催されました。

7月から毎月開催されてきた「沼ルシェ」も今年の最後の開催となり、雪中米の米粉を使った「からあげ」や「はしまき」、留萌本線限定のクラフトビールが販売されました。

また石狩沼田駅開業113周年を記念したイベントも同時開催され、事前予約制の臨時列車「ぬまた号」の運行やポケットモンスターとコラボしたその日限りの乗降証明書の配布、その場で寄付ができるふるさと納税ブースでのふるさと納税限定のメモリアルクラフトビールの先行受付などが行われ、多くの鉄道ファンで賑わっていました。



▲ふるさと納税ブースが設置されました



▲乗降証明書を求めて、多くの方が来場しました。



▲多くの鉄道ファンが乗車した臨時列車「ぬまた号」

「留萌本線メモリアルクラフトビールセット」が返礼品に加わりました。

新たに「留萌本線メモリアルクラフトビール」がふるさと納税の返礼品として100セット限定で受付を開始しました。

このクラフトビールには雪中米が使用されており、より一層キレが生まれ、どんな料理にも合う万能なビールです。

ラベルは国鉄時代の風景が印刷されているオリジナルパッケージとなっており、ふるさと納税限定の品となっています。





深川警察署

沼田警察庁舎あんぜん広場 ☎ 35-3110



慣れた雪かき 危険がいっぱい

○早めの冰雪下ろしを

例年、屋根からの冰雪の落下により、下敷きになるなどの事故が発生しています。冰雪が屋根からせり出している軒下などは、危険ですので近づかないようにしましょう。

また、冰雪は早めに下ろして、落冰雪による事故を防止しましょう。

○雪下ろし作業は複数で行い安全確保

例年、屋根の雪下ろし中に、ハシゴや屋根から転落する事故も発生しています。

作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、転落防止や万一のときに備え、万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。

○除雪機に注意

例年、除雪機による除雪作業中に、衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故も発生しています。

除雪作業時は、作業に適した服装を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にやめましょう。

緊急通報は 110 番、相談電話は「# 9110」に！

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。

110番通報時に音声だけでは状況が分からない場合等、スマートフォンから現場の状況等の動画静止画像の提供をお願いする場合があります（通信料金を御負担いただくことになります）。

110番アプリは、聴覚や言語に障がいがある方など、音声による110番通報が困難な方が、スマートフォン等を利用し、文字で警察に緊急通報するシステムです。

110番アプリを利用するためには、事前に専用のアプリをダウンロードする必要があります。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「# 9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

犯罪の発生状況（令和5年11月末現在）

町内における犯罪件数

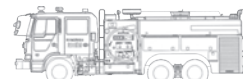
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和5年	1	4	1	0	1	7
令和4年	1	4	2	0	2	9

交通事故の発生状況（令和5年11月末現在）

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和5年	0	令和5年	50
令和4年	0	令和4年	38

詐欺電話が来たら、「# 9110」まで、ご相談ください。



令和6年 沼田消防出初式の挙行について

令和6年1月10日（水）14時00分より「沼田消防出初式」を開催致します。出初式は一年の無火災・無災害を祈願し、防災の要である消防職団員の士気高揚と消防力を町民に広く披露することにより火災予防思想の普及と消防への理解及び協力を深めることを目的として行われます。

ラッパ隊の吹奏や、分列行進を行いますので町民の皆様も是非ご観覧ください。



※令和5年出初式の様子です。

除雪作業中の事故に注意しましょう！

屋根の雪下ろしなど、除雪作業中の事故が多い季節を迎えます。北海道内の死傷者数（令和4年11月～令和5年3月）は346人で、振興局別にみますと沼田町が属する空知総合振興局が最も多い98名の死傷者が発生しており、死亡事故の約9割は65歳以上の高齢者による事故となっております。除雪作業中の事故を未然に防ぐため、以下の「雪下ろし安全10箇条」を確認しましょう。

「雪下ろし安全10箇条」

転落事故のほか、除雪機による事故、屋根からの落雪による事故等の発生を防止するため注意事項を「雪下ろし安全10箇条」として取りまとめています。

- ①命綱やヘルメットを着用し安全な装備で行う（最重要！）
- ②はしごは固定する
- ③作業は2人以上で行う
- ④足場の確認を行う
- ⑤雪下ろしの時は周りに雪を残す
- ⑥屋根から雪が落ちてこないか確認する
- ⑦除雪道具や安全対策用具の手入れ点検を行う
- ⑧屋根雪を下ろした後の除雪をする際に、
除雪機の雪詰まりはエンジンを切ってから棒などで取り除く
- ⑨携帯電話を身につける
- ⑩無理はしない



国土交通省ウェブサイトより詳細をご確認ください。

高齢者等の転落事故防止のため、屋根雪は可能な限り除雪業者等に依頼しましょう！

沼田町
防火標語

住宅用火災警報器は10年を目安に点検・交換しましょう。
『声かけよう みんなで確認 防火の輪』



沼田町食生活改善協議会 会員募集中！

ピンク色のTシャツとエプロンがトレードマークの沼田町食生活改善協議会（通称食改（しょっかい））をご存じですか？食改は「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、地域における健康づくりを行っている団体で、子どもから高齢者まで幅広い年代の方を対象に食育活動を展開しております。昭和58年に設立し、今年で40周年を迎えました。

食に興味関心のある方、料理のレパートリーを増やしたい方、一緒に活動しませんか？年齢や性別は問いませんので、気になる方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

（現在会員12名、年会費1,000円）

沼田町食生活改善協議会～活動の様子～

男性の料理教室（7月12日）



高齢者お食事会（7月22日）



町民交流フェスタ（11月12日）



40周年記念レシピ集作成



◆お問合せ先 保健福祉課福祉グループ

☎35-2120

第2期沼田町総合教育計画のご紹介

令和5年からの10年先を見通した教育の目指すべき姿を示すため、多くの町民の皆さんにご協力いただき、「第2期沼田町総合教育計画」を策定いたしました。

今回はその概要についてご紹介したいと思います。

「第2期 沼田町 総合教育計画」の概要

■ 基本理念 ■

「沼田ならではの学びの好循環（スパイラル）を創造」

こういった計画はとかくどこの町でも似たような内

容になりがちです。しかし、今回様々な協議の場で、「沼田でしかできないこと」、「沼田にとって必要なこと」は何なのか話し合われました。また学びは決して一方通行のものではなく、双方向を超え、将来につながる循環型であるべきとの思いも込められています。



■ 3つの重点目標 ■

①新たな価値を創造する力、②対立やジレンマを克服する力、③責任ある行動をとる力

これらは今後沼田町民全員に必要となる力です。社会はいまだかつて誰も経験していない、予測のつかない時代に突入しています。だからこそ、協力の上、力強くその波を乗り越えていくことが欠かせないと考えています。

■ 13の展開方策 ■

ここでは全ての項目を詳細にご説明することはできませんが、以下に「沼田ならではの」という観点で、特に2つの方策を取り上げます。

⑨イノベーションを担う人材育成と自然体験活動の充実

地域の活性化にはそれを担う人材が必要です。人材育成においては、学力の定着と同時に、生活力養成の一部として「自然体験活動」が欠かせないと思います。これは沼田の豊かな自然の中だからこそ可能な学びと言えるでしょう。

⑩生涯学習とその成果を生かす参加型社会の促進

誰もが生涯にわたって活躍できる社会、それが沼田の目指す参加型社会です。基本理念の好循環にも通じる考えですが、学びを個人で完結させるのではなく、次の世代や周りの人に伝え、地域のウェルビーイングを目指していきます。

冊子の状態になった「第2次沼田町総合教育計画」をご覧になりたい方は、沼田町図書館にて閲覧が可能です。

教育というと、どうしても子ども達を対象としているとイメージしがちですが、この総合教育計画は全世代・全町民の方を対象としております。

ぜひご一読いただき、ご意見等をお寄せいただければと思います。

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課（電話 35-2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>



郷土資料は大抵どの図書館にもあり、その地域を知るうえでとても重要な資料です。沼田町図書館でも町史や部落史、学校の閉校記念誌など様々なものを揃えています。

その郷土資料、だいたいのものは禁帯出（貸出禁止、図書館内でしか読めないもの）になっていることが多いです。借りて家でじっくり読みたかったのにと感じる方もいると思います。

禁帯出になる本は貴重書や複本がなかったり、紛失した際に購入することが難しい本の場合があります。郷土資料は、図書館に1冊しかないことも多く紛失してしまうと同じものを揃えるのが難しい本のため禁帯出になっていることが多いです。沼田町図書館でも多くの郷土資料は禁帯出になっています。

ですが最近は郷土資料の利用が増えてきていることもあり、複本が入った郷土資料に限って貸出用の資料を用意しています。一冊しかないものは禁帯出ですが、借りることができる郷土資料も増やしていますので、ぜひ借りてじっくりと読んでいただければと思います。

気軽に借りることができる郷土資料は少しずつ増やしていますので、図書館に来館した際はぜひ郷土資料の棚をご覧ください。



新刊図書

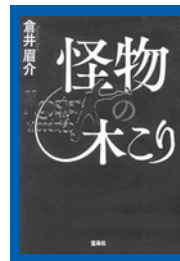
《一般書》

メメントモリ	ヨシタケシンスケ
なれのはて	加藤シゲアキ
うたかたモザイク	一穂 ミチ
彼女たち	桜木 紫乃
歌われなかった海賊へ	逢坂 冬馬
教養としての歴史小説	今村 翔吾
今すぐ使えるかんたん Windows11	
完全ガイドブック	リブロワークス

《児童書》

ばんそうこうくださいな	矢野アケミ
かぼちゃスープのおふる	柴田ケイコ
パンどろぼうとほっかほっカー	柴田ケイコ
ぬまの100かいだてのいえ	いわいとしお
5分後にゾットするラスト	彩月 志帆
こども法医学	岩瀬博太郎

新刊図書おすすめ!!



『怪物の木こり』

著者：倉井 眉介

出版社：宝島社

ある日、弁護士の二宮彰が仕事を終えてマンションへ帰ってくると、「怪物マスク」を被った男に襲撃される。助かった二宮は、「怪物マスク」を探し出して復讐しようと動き出す。

同じとき、頭部を開いて脳みそを持ち去る連続猟奇殺人が起こっていた。事件を担当する捜査一課の戸城嵐子は、品川署の刑事・乾と事件を調べることになり…。

12月に公開された映画の原作本です。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



表彰 野々宮氏に総務大臣表彰伝達

平成21年から行政相談委員としてご活躍されている野々宮宏氏（仲町東）が長年に渡る行政相談委員活動の功績が認められ、総務大臣より表彰されたことから、北海道管区行政評価局の竹中一人局長より伝達されました。

伝達式で野々宮氏は「皆さまからの支えがあって受章することができました。長年のご支援ありがとうございます」と話されました。



12月1日着任 地域おこし協力隊

あきやま はると
秋山 遥登さん

札幌市出身のバイク、釣り、キャンプが趣味の秋山さんは、産業創出課所属の観光支援員として活動しています。

今後、沼田町にある資源を生かした体験プログラムを開発するなど、沼田町に関わる方々を増やし、町の活性化に繋がるように様々な活動に取り組んでまいります。



拉致に関する情報提供のお願い

毎年、12月10日から16日まで政府は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」を設け、拉致問題について広報活動を実施しています。

拉致問題の解決を始めとする、北朝鮮による人権侵害問題への関心と認識を深めていくことが大切です。拉致に関する情報をお待ちの方は、どんな些細なことでも構いませんので、深川警察署まで連絡をお願いします。

お問合せ 深川警察署 23-0110

人の動き

(令和5年11月30日現在)

人口 2,839人 (前月比 △4人)
 男性 1,363人 (前月比 △1人)
 女性 1,476人 (前月比 △3人)
 世帯数 1,443世帯 (前月比 1世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入: 7人 出生: 0人
 減少) 転出: 5人 死亡: 6人

交通事故死ゼロ

(令和5年11月30日現在)

4,162日継続中!!

移住定住情報公式サイト

沼田町の定住奨励制度や暮らしの情報が満載です。



ぬまわーくサポートデスク

沼田町では求職者と求人者をつなぐために、無料職業紹介所「ぬまわーくサポートデスク」を開設しています。



氏名	性別	死亡月日	年齢	住所
加藤 和子	女	11月11日	92歳	更新所
津川 春夫	男	11月17日	89歳	和風園
渡邊 健三	男	11月19日	75歳	旭町東
畑地 朗	男	12月1日	89歳	共成

おくやみ